

「津波避難誘導・津波避難喚起看板」を市内 8 1 箇所に設置 ～津波からの避難率 1 0 0 %を目指して～

南海トラフ巨大地震が発生すれば、発生後約 9 0 分で最大 3 . 7 m の津波が西宮市に到達すると予想されています。市では、迅速かつ安全に避難してもらえよう、津波避難ビルの指定、防災マップの配布、海拔表示シートの設置に取り組んできたところです。

このたび、この取組みの一環として、新たに津波避難誘導、津波避難喚起看板を市内 8 1 箇所に設置しました。「津波避難誘導看板」は、主要な避難経路となる幹線道路の交差点に設置しています。

また「津波避難喚起看板」は、沿岸部や武庫川の河川敷の公園利用者に対して、迅速な避難を注意喚起するために設置しています。

市は、これらの看板の設置により、市民の皆さまが普段から、津波に対する防災意識の向上、さらには地域での避難訓練などに役立ててもらいたいと考えており、津波からの避難率 1 0 0 %を目指しております。

1 津波避難誘導看板【5 6 箇所】

(1)表示内容

津波情報のピクトグラム

J R 神戸線までの方向の矢印

J R 神戸線までの距離

避難に要する徒歩での所要時間

Q R コード

海拔

(2)特 色

場所ごとに J R 神戸線までの避難経路や距離、所要時間を表示している。

地図により、避難経路をわかりやすく表示している。

Q R コードにより、周辺の津波避難ビルのデータを携帯電話やスマートフォンで取得できる。

景観にも配慮したスッキリとしたデザインとしている。

2 津波避難喚起看板【2 5 箇所】

(1)表示内容

津波避難喚起のピクトグラム

Q R コード

海拔

(2)特 色

ピクトグラムにより、津波避難の喚起をわかりやすく表示している。

QRコードにより、周辺の津波避難ビルのデータを携帯電話やスマートフォンで取得できる。

景観にも配慮したスッキリとしたデザインとしている。

3 看板の活用方法

(1)浸水の可能性の少ない JR 神戸線までの方向を矢印で記すとともに、距離、所要時間を数字で記載することで、土地勘のない方でも、津波発生時に円滑に避難行動が行えるようになっている。

(2)津波避難の方法や付近の主な津波避難ビルを表示することにより、日頃から住民への防災啓発となるとともに、防災意識の向上につながる。

(3)QRコードを表示することで、周辺の津波避難ビルの情報が取得でき、迅速な避難行動が可能となる。

【お問い合わせ窓口】

西宮市防災危機管理局防災総括室災害対策課

〒662-8567 西宮市六湛寺町10-3

TEL 0798-35-3546

FAX 0798-36-1990